

第1回 交流学習会 ファシリテーター&パネラー



＜西田陽光（にしだようこう）さん＞

一般社団法人次世代社会研究機構代表理事

1997年～2013年 政策シンクタンク運営委員、医療提言・教育提言等数々の政策提言と世論形成。

日本初の「男性のWLB」提唱によりイクメンブーム牽引。

1998年～2017年 大学生の政策研究による人材育成。

2014～現在 「女性のリベラルアーツ講座」「子育て知事同盟企画」等多数の子育て女性支援企画、さいたま市中小企業支援CSR委員、児童福祉法改正世論形成により法改正により「子どもの権利」を法律化。



＜鈴木秀洋（すずきひでひろ）さん＞

日大危機管理学部准教授（行政法・地方自治法・危機管理特講等担当。その他中央大学・明治大学・神奈川大学で自治体政策訟務、公共法務、社会安全政策と法など担当）

前文京区男女協働担当課長・子ども家庭支援センター所長、危機管理課長等、23区法務部等歴任。法務博士（専門職）、保育士（神奈川）。厚労省市区町村の支援業務のあり方に関する検討WG委員、内閣府ストーカー被害者支援マニュアル検討会委員、川崎市子どもの権利委員会委員等。日本子ども虐待防止学会、ジェンダー法学会等所属。（単著）『自治体職員のためのコンプライアンスチェックノート』『自治体職員のための行政救済実務ハンドブック』等



＜仁科純子（にしなじゅんこ）さん＞

豪州のNPO組織 Relationships Australia 南オーストラリア支部の子育て支援ケースワーカー

新聞社勤務を経て、「フェミニストセラピィなかま」所属カウンセラーとして複数の自治体で女性相談を担当。2008年アデレードに移住後、大学院でソーシャルワークを専攻。現在は難民・移民家庭を多く受け持ち、公的機関やNPO団体と連携して幅広い子育て支援を行う。子育て講座や親子グループのファシリテーターなども務める。

